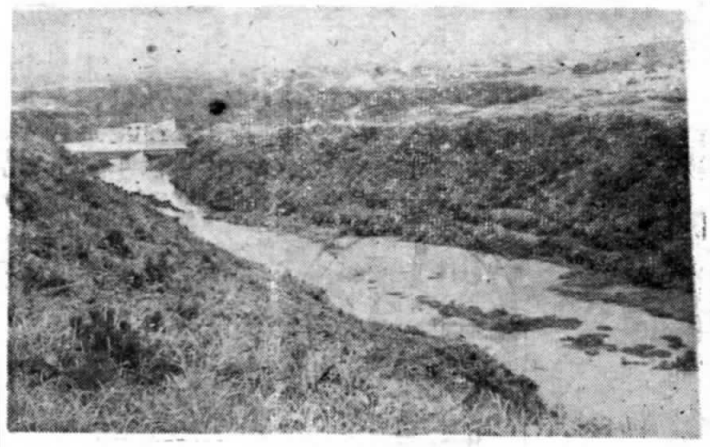
嘉手納村広報
発行所
嘉手納村役所
(076) 2001
南西印刷所
電 8－4321

比謝川ダム建設に抗議
第二回臨時議会

本村の第二回臨時議会は時の口約にも違反するものを設置するという条件付を五月十四日の午前十時から村役所の会議室で開会され九六二年度の第一回才入才出追加更正と比謝川ダム建設に関する抗議決議案、同要請決議案を審議した。当村としても、読谷村との更正予算については一部を修正して可決し、比謝川ダム問題については委員会案どおり採択された。なお比謝川ダム建設に関する抗議決議、同要請決議の全文はつぎの通り。

▲比謝川ダム建設に関する抗議決議

比謝川は、嘉手納村の観光事業を遂行するために、最も重要な観光資源であるが、琉球水道公社は、一九五八年十月から比謝川下流値を失わしめる結果となりの地点に、一時的な仮ダム且つ仮ダムの設置という当



ダム建設で水かさが増し河巾が広くなった比謝川

方的に永久的水源施設の工事を完成した。これは、水源施設と密接な利害関係を有する地元両村の産業経が、琉球水道公社は、一九済の発展及び住民の利用価の他水害による損失を被っている現状にある。特に当村では、比謝川を利用しての観光計画を樹て、すでにちょっとした降雨でも三和銀行前や近くの木工所あたりは水溜りが出来て迷惑し毎年学資を投入しているが観光道路の開設や植樹も終えて、着々と事業を推進してきたが、すでにその植樹地帯の大部分が水没地と化し、降雨期になると河川が水の一つである丈に排水量はん濫して附近の農耕地やも多く十一区地内の排水は観光道路その他の面に対し現在までほとんど素堀り排損失を与え、今後の観光事水となっているため大雨の業の遂行に支障をきたしてたんびに汚水がはんらんすいる。われわれは地元両村の利害と関連する永久ダムの建設に当って関係当局が仮ダム建設の際の口約に違反し且つ非民主的な権限と一方的な行為によって、永久ダムを建設したことに対し、強く抗議すると共に次の六項目を速かに実現するよう要請する。

▲布令第八号（一九五八年九月四日施行）を撤廃し、民主的河川法の民立法▲ダム施設の嘉手納村への譲渡▲観光事業に対する損失の賠償▲被災物件に対する適正補償▲ダム周辺の安全棚架設▲ダム下流しゆんせつ右決議する。

一九六二年五月

嘉手納村議会

なお、両決議文は高等弁務官、水道公社、行政主席立法院議長宛となっています。

▲日本脳炎

着工された二つの排水工事
雨季を間近に急ピッチ

本村長年の懸案だったロるなど多くの問題と悩みの場所だった。この工事は村通り南側の排水工事が着工直営でさる四月十八日から祥組によって、さる三月二十四日から着工されていま十四日から着工されていますが交通のはげしい一号線道路を二個所も切断しなければいけないという問題のあります。

育英資金高校生にも適用

申請書の受付は六月末日まで

本村育英会では、優秀な学生で経済的な理由のために修学困難な方々に対して㈠身体検査書となっているが㈡、貸与金額は㈠日留生一人月十五ドル以内（年十か月分）㈡琉大生一人月八ドル以内（年十か月分）㈢高校生一人月四ドル以内（年か月分）その他詳細については直接育英会（村役所内）までおいで下さい。

▲食中毒

毎年入梅の頃から秋にかけては、食中毒を起しやすくなります。この時期は細菌が最も繁殖するのに適しており、戦前の嘉手納からするとは、いろいろな細菌が付着した食物をたべて、下痢いないもの、㈢私費大学生及び高校生（短期大学生及び定時制高校生を除く）二申請手続書類、㈠学資貸与申請書、㈡出身又は在学する学校長の推せん書、在学証明書並びに学業成績調書

▲食中毒

動物の腸内に寄生して、されています。したがって化器系伝染病菌の付着する用便後手洗が不十分ですと可能性を積極的に知らせてくれる重要な意味があるといえるわけです。したがって直ちに施すこと②看板その他飛散する恐れのあるもの取り除くこと③道路沿線その他資材置場の飛散防止の対策を直ちになすこと④倒壊又は浸水の恐れのある家屋の住民は台風の時には赤痢やチフス菌などの侵入と戦ってくれることもありますが、胃腸炎やぼうこう炎を起すいたずらをすることもあります。しかし病原性は一般にないといわれていますが最近の研究で大腸菌の中から発見されるというが何故重要ことです。それが何故重要なものなのでしょうか。

大腸菌は人や動物の腸内に沢山寄生しているので、常にふん便と共に沢山排出者と変らない人です。

この人の扱った食品に大腸菌がいれば、赤痢菌も入っているわけです。こうしたことで毎年何件も事故を起し、流行の原因となっています。こういう意味で、食品中に大腸菌がいるという事が、食品に由来する消

▲大腸菌

第十一回産業共進会
篤農家賞に世名城さん

本村の第十一回産業共進会は、さる四月二十五日に村役所の会議室を展示会場として開かれた。この日の展示会場は洋裁品や農産品、盆栽、統計表などでほとんど黙認耕作地をたよりにやっと農業を営んでいる人が多く、なお今年は外人参一区五班　新垣　有吉
キャベツ二〃三　世名城盛仁
馬鈴薯三〃七　上運天ナヘ
玉ねぎ七〃六　渡口　彦栄
甘藷十一〃二　古謝　得秀
大根十一〃二　古謝　瑞章
パパヤ漬一〃一　池原　ナヘ
醤油漬四〃六　村山ツル子
白味噌四〃五　幸地ハツ子
ふりかけ六〃一　伊礼　富子
毛糸編八〃一　大湾　トミ

展示品　一位入賞者

品名　住所　氏名

レース編　七区七班　糸数　洋子
ビーズバッグ　八〃四〃　久高　俊子
レースバッグ　七〃六〃　村山ツル子
文化刺しゆう　八〃五〃　源河　ツル
スエーデン刺しゆう　七〃七〃　知花　常子
人形　七〃六〃　浜元　永子
洋裁　七〃六〃　渡口美佐子

共進会特別受賞者

個人の部

※篤農家　世名城盛仁

※特別努力賞（緑化運動）伊波孝真　▲団体の部、総合成績一位－一区、二位－十一区、三位－二区　▲特別努力賞（商工会）大通り会　同新町通り会、同睦通り会　環境衛生賞－四区、納税賞十区、八区十区

▲生産関係個人一位入賞者

水稲一期　一区二班　喜友名朝正
馬鈴しょ多収　二〃二〃　知念　敏雄
甘藷苗床　一〃四〃　町田　宗一
蔬菜　二〃三〃　世名城盛仁
たい肥（秋期）　二〃三〃　佐久本兼仁
繁殖豚　十一〃四　古謝　慶徳
肥育豚　二〃三〃　世名城盛仁
肥育牛　十一〃一　古謝　務清
養鶏　一〃一〃　平良　健
甘藷多収　十一〃二　古謝　得秀

夏季伝染病と台風のシーズン
蚊の発生源を除去して
日本脳炎をなくそう

これから本格的な暑さが訪れると共に私達が毎年悩まされるのは食中毒や赤痢、日本脳炎などを始め恐しい伝染病と台風ですが今月はこの二つの問題について掲載することにしました。

▲伝染病

春先になりますとごみやほこりが多くなり、そのために眼の結膜炎を起したり惑冒や肺炎其の他呼吸器系の伝染病にかかり易くなり又これが気管支炎や喘息、アレルギー性疾患となり、進んで肺結核の原因となることがあるといわれています。

▲非住家全壊八棟、半壊七棟
▲非住家全壊九棟、半壊四（非住家又は畜舎等は含まない）

▲台風

毎年多くの被害をだしている台風を宿命と思だとあきらめる前に次の対策をこうじるようにしましょう。

①家屋その他の被害対策を

財政状況の公表について

嘉手納村財政状況の作成及び公表についての条例に基き一九六一年度才入才出決算及び一九六二年度上半期予算執行状況並にその他財政に関する事項について、文書が作成されましたので、広報に掲載することにしました。

1961年度嘉手納村才入決算による村税目別集計表

税目	節別	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	予算額に対する増減額	予算額に対する収入率	調定額に対する収入率	税総額に対する割合
1 村民税	現年度分	3,69[illegible].00	5,946.87	4,731.50	1,215.37	1,040.50	128%19	79%50	20%18
	滞納繰越分	8[illegible].00	1,996.46	445.31	1,551.15	△ 389.65	153.33	22.30	1.99
	計	4,5[illegible]7.00	7,943.33	5,176.81	2,766.52	△ 648.81	114.3[illegible]	65.17	23.17
2 固定資産税	現年度分	1[illegible],6[illegible]9.00	14,499.10	8,660.04	5,839.06	△2,978.96	74.41	59.73	38.77
	滞納繰越分	2,[illegible]45.00	3,132.90	674.07	4,458.83	△6,770.93	27.57	13.13	3.01
	計	[illegible],985.00	19,632.00	9,334.11	10,297.88	△4,750.89	66.27	74.55	41.78
3 事業税	現年度分	4,808.00	6,991.28	5,295.28	706.70	○ 487.28	110.13	86.92	23.71
	滞納繰越分	773.00	1,830.18	583.71	1,306.47	△ 189.29	75.51	30.88	2.61
	計	5,582.00	7,982.16	5,878.79	2,103.17	296.99	105.32	73.65	26.32
4 不動産取得税	現年度分	1,364.00	2,690.02	1,301.93	1,388.09	△ 62.07	95.45	48.40	5.83
	滞納繰越分	875.00	3,620.18	643.73	2,976.45	△ 231.27	73.57	17.78	2.83
	計	2,240.00	6,310.20	1,945.66	4,364.54	△ 294.34	86.86	30.83	8.71
5 特別所得税	滞納繰越分	1.00	—	—	—	△ 1.0	—	—	—
6 自動車税	〃	1.00	2.49	2.49	—	1.49	249.00	100.00	0.01
7 牛馬税	〃	1.00	—	—	—	△ 1.00	—	—	—
8 犬税	〃	1.00	—	—	—	△ 1.00	—	—	00.[illegible]
9 入湯税	〃	1.00	1.66	1.66	—	66	166.00	100.00	00.0
10 旧慣税	〃	1.00	—	—	—	△ 1.00	—	—	—
合計	現年度分	21,52[illegible]	29,2[illegible]7.97	19,988.75	9,2[illegible]9.22	△1,513.25	92.96	68.39	89.46
	過年度分	4.0[illegible]	—	—	—	○ 2,683.03	—	—	—
	滞納繰越分	4,934.00	12,643.87	2,350.97	10,292.90	○ 2,583.03	47.69	18.59	10.52
	計	26,440.00	41,871.84	22,339.72	19,532.12	○ 4,100.28	84.49	53.35	100.00

村税総額	$ 22,339.72	% 100.00
現年度分	$ 19,988.75	89.46
滞納繰越分	$ 2,350.97	10.52

嘉手納村税一覧表

税目	税納義務者課税客体	非課税並びに免税点	申告義務	課税標準	税率	賦課期日	納期	収徴方法
村民税	村内に住所を有する個人 村内に事業所家屋敷を有する個人で村外にいる者 村内に事務所又は事業所を有する法人 村内に事務所又は事業所を有する法人でない社財団	4月1日前1年以内において所得を有しなかった者 生活保護法現定による生活扶助を受けている者 不具者未成年者65才以上者寡婦(年所得$170者を除く 同居の妻（夫が均等割を負わないときは除く）	毎年 6月30日まで	個人 4月1日前1年間総所得金額（所得税法第8条の規定によつて計算した金額）－控除額（下記）課税総所得金額 雑損医療，生命保険控除＝所得税法による不具者老年者勤労学生寡婦扶養控除　$35　基礎控除$50 法人 法人税法による法人税額	均等割 ¢25 所得割 0.5 均等割 100 25 $2.50 10 所等割 100 均等割 $2.50	当該年度の初日の属する年の4月1日	12月30日 4月30日	普通徴収 徴収申告納付
固定資産	固定資産（土地，家屋償却資産）に対し当該年度の初日の属する年の4月1日現在における価格台帳に登録されたその所有者に課する。	償却資産の所有者は4月30日まで 法人税法，所得税法による申告義務者は固定資産申告を4月30日まで アメリカ合衆国，連合国政府市町村組合地方教育区宗教法人（有料を除く） 墓地保安林 同一者で土地，家屋の価格合計額がそれぞれ$25に満たない場合	当該年度の初日の属する年の4月1日現在における固定資産の価格で固定資産課税台帳に登録されたもの		0.5 100	仝上	7月30日 11月30日	普通徴収 徴収申告納付
事業税	個人 第一種事業（一般営業） 第二 〃 （畜水産業） 第三 〃 （医業代書業） 法人の行う事業	政府の許可を得て設立された公益法人が行う事業（収益を目的とする事業を行う部分を除く）	個人 毎年6月30日事業廃止後1カ月経過した日の前日 事業開始日から15日以内 法人の事業年度の終了日から2カ月以内	個人 当該年度の初日の属する年の4月1日前1年中における事業の所得 総収入金額－必要経費－基礎控除$170	第一種 4 $850以下 100 $850こえる 6 100 第三種 $850以下 3 100 $850こえる 4 100 特別その他 2 100	仝上	1月30日 3月30日 10月30日 5月30日	普通徴収 徴収申告納付
不動産取得税	不動産の取得に対しその価格を基準としてその取得者に課する	非課税は固定資産税と同じ	不動産を取得日から5日以内	法人 当該年度の初日に属する年の4月1日から翌年3月31日までの間において終了する事業年度の所得総益金－総損金 土地 取得価格－住居の用に供する場合$170 家屋 取得価格－住居の用に供する場合$850	4 $850以下 100 $850〜 6 $8,500 100 $8,500こえる 8 100 1 100	当該事項の都発生の度	徴税令指書に定する期限	普通徴収

1961年度嘉手納村才入才出決算款別集計表

（才出）

款別	予算額	予備費充用額	予算現額	支出済額	不用額	予算額に対する支出率	才出総額に対する割合
1 議会費	5,904.00		5,904.00	5,493.99	410.01	93%06	5.34%
2 総務費	38,440.00	5.09	38,445.09	36,908.35	1,536.74	96.02	35.85
3 民生費	6,168.00	43.47	6,211.47	6,088.24	123.23	98.71	5.91
4 衛生費	6,541.00		6,541.00	6,281.18	259.82	96.03	6.10
5 労働経済費	31,557.00		31,557.00	22,740.06	8,816.94	72.06	22.09
6 農業土木費	1,973.00		1,973.00	1,621.94	352.06	82.16	1.57
7 商工費	12,560.00		12,560.00	9,990.37	2,569.63	79.54	9.70
8 土木費	6,300.00	11.60	6,311.60	6,311.60		100.18	6.13
9 消防費	1,593.00		1,593.00	1,147.34	445.66	72.02	1.12
10 公債費	4,654.00		4,654.00	4,259.82	394.18	91.53	4.14
11 諸支出金	2,118.00	90.00	2,208.00	2,106.84	101.16	99.47	2.05
12 予備費	300.00	△ 150.16	149.84		149.84		
才出合計	118,108.00		118,108.00	102,948.73	15,159.27	87.16	100.00

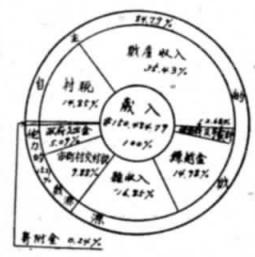
才出総額	$102,948.73	100.00%
投資的経費	$ 60,546.39	58.81
消費的経費	$ 42,402.34	41.19

1961年度嘉手納村歳入歳出決算款別集計表

（才入）

款別	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	予算額に対する増減額	予算額に対する収入率	調定額に対する収入率	才入総額に対する割合
1 村税	26,440.00	41,871.84	22,339.72	19,532.12	△ 4,100.28	84.49%	53.35%	14.85%
2 村税交付金	14,875.00	14,875.00	14,875.00			100.00	100.00	9.88
3 財産収入	13,145.00	53,311.65	53,311.65		40,166.65	405.57	100.00	35.43
4 村債	1.00				△ 1.00			
5 分担金及負担金	2.00				△ 2.00			
6 使用料及手数料	3,394.00	4,026.96	4,026.48	48	632.48	118.64	100.00	2.68
7 国庫支出金	15,853.00	7,658.54	7,658.54		△ 7,594.46	50.21	100.00	5.09
8 県支出金	151.00	360.50	360.50		209.50	238.74	100.00	0.24
9 寄附金	1.00				△ 1.00			
10 繰入金	22,432.00	22,543.66	22,543.66		111.66	100.50	100.00	14.98
11 繰越金	12,412.00	25,369.24	25,369.24		2,957.24	113.19	100.00	16.85
12 雑入	2.00				△ 2.00			
才入合計	118,108.00	170,017.39	150,484.79	19,532.60	32,376.79	127.41	88.51	100.00

才入総額	$150,484.79	100.00%
自主財源	$127,590.75	84.79
他力財源	$ 22,894.04	15.21



講和前地料の増額分支払う

本村建設経済課ではさる七日から九日までの三日間久得の一部と屋良の後原、声座原、水釜の浜崎原などの講和前の軍借地料の増額分を支払った。この間に支払った件数が七一件で金額は二万一千五百十五ドル八十一セントだった。

ロバート副隊長に感謝状

本村の伊礼村長と同金城消防隊長は五月四日の午前十時に嘉手納空軍消防隊を訪問し、同隊のロバート・E・リッテル副隊長に感謝状と記念品を贈った。これはロバート氏が帰国することになったため贈呈されたもので、本村民の福祉増進にこうけんしたこうせきをたたえたもの。

白い羽根募金月間運動

沖縄赤十字社では、毎年白い羽根募金運動を行なって、災害時の救援並に青少年赤十字の育成強化、救急法、水難救助法の普及、無料巡回診療あるいは困窮者や一般住民に対する医療奉仕としての赤十字病院の経営等に活用しておりますが今年度はこれ等従来の事業を一層推進すると共に特に赤十字病院の増築や僻地に対する無料巡回診療を活潑にし明るい社会を建設しようとする六月一日から今年度の募金運動を行なって皆様の御協力を要請しています。これは全琉の目標額を一万ドルとして一か月間にわたって実施されますが、本村での目標額は二百六十三ドルとなっています。博愛奉仕のしるしにあなたも是非募金バッチ又は白い羽根を胸に！